



公立宍粟総合病院

地域連携室だより

当院の理念

＜私たちは地域の皆様から信頼され親しまれる病院を目指します。＞

基本方針

- ①良質の医療 ②地域医療 ③医療安全
- ④相互連携 ⑤患者サービス
- ⑥チーム医療



公立宍粟総合病院 地域連携室

TEL : 0790-62-2425 (直通)

FAX : 0790-62-2522

病院ホームページ : <http://www.shiso-hp.jp>

業務時間 : 平日 8 時 30 分 ~ 17 時 15 分

宍粟総合病院地域連携室



ご紹介申込書の
ダウンロードは
こちらから
←

関係各位



春寒の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜わり感謝いたしております。

「地域連携室だより 2 月号」を作成いたしましたのでご高覧下さい。

休診のお知らせ

2 月 3 日 (月)・10 日 (月)・17 日 (月) 産婦人科 植木医師 午後休診 (手術のため)

2 月 14 日 (金) 産科 植木医師 午前休診

2 月 26 日 (水) 婦人科 丸岡医師 午前休診



入院・転院の受け入れについて

病床の空床状況 : インフルエンザ、コロナウイルス感染症の増加に伴い、地域包括ケア病棟はほぼ満床ですが、一般病棟は若干空床がありますので随時ご相談ください。

体組成測定によるサルコペニア診断について

当院の NST (栄養サポートチーム) では、InBody[®]を用いた体組成測定を行っています。サルコペニアの予防・改善のための指標として活用し、栄養やリハビリの効果を数値で評価しています。BMI (肥満度) や握力 (筋力) に加えて体脂肪率や体の部位ごとの筋肉量や水分量を随時確認してリハビリを行うことで、サルコペニアが改善された状態で退院することを目指しています。

InBody S10[®]は、体水分量・筋肉量・体脂肪量などを 100 秒以内で測定でき、移動性に優れ、測定姿勢も選べるため、立位姿勢がとれない患者様でもベッドサイドで測定することができます。測定が有用な疾患は、心不全、腎不全、糖尿病、肥満、透析中、リハビリ中、周術期などです。入院中の低栄養患者様の筋肉量をみる以外でも病棟、外来 (透析室) など様々な臨床の現場で、浮腫や肥満の治療効果を判定する目的で InBody[®]を用いた体組成測定を活用しています。最近は運動不足からくるサルコペニア肥満の患者様も増えており、体重だけで栄養評価を行うと、筋肉量が大幅に減少し栄養状態が悪化したケースを見落としてしまうこともありますので注意が必要です。自分の体組成を知ることによりリハビリや治療へのモチベーションの上がる方もおられます。

対象の患者様がおられましたらお気軽にご相談ください。



宍粟総合病院 NST (栄養サポートチーム)